

厚別山本公園整備事業（設計段階）のバリアフリーチェックの概要

- 1 実施日時
令和7年6月5日（木）
- 2 事業（施設）名称
厚別山本公園整備事業
- 3 チェック時期
設計段階
- 4 事業実施部局
建設局みどりの推進部造園担当課造園一係
- 5 チェック実施者
札幌市身体障害者福祉協会 4名
札幌市老人クラブ連合会 1名
- 6 チェック参加者
公共的施設のバリアフリー部会委員 6名
※オブザーバー 1名

7 バリアフリーチェック内容

	意見	考え方
1	【管理棟トイレ】 ベビールームがなく、できればおむつ交換台があるとよい。	【管理棟トイレ】 実施設計にて検討します。
2	手洗い時に扉が開閉したらぶつかりそうに見える。	実施設計にて検討します。
3	(手洗い時に扉が開閉したらぶつかりそうに見えるため、扉を) 引き戸にできないか。	実施設計にて検討します。
4	【インターロッキングの広場】 インターロッキングの広場は経年で段差が出来たり、目地にタイヤが引っかかるなど、車いす利用者にとって使いづらいため、アスファルトの方が良い。	【インターロッキングの広場】 極力目地や段差のないものを使用することや、アスファルトにインターロッキング調の模様を施したものの使用を検討します。
5	【公園入口】 公園入口付近に、公園案内板のようなものは設置されるか。	【公園入口】 実施設計にて検討します。